

# 「医薬品の適正使用のための情報の収集・評価、共有化に関する研修会

## －薬物治療における安全管理のために－ 研修会内容

(収録日:平成 30 年 9 月 30 日)

	演 題	講 師 (敬称略)
1	薬局・薬剤師を取り巻く現状及びビジョン実現に向けた国の取組	厚生労働省大臣官房 審議官(医薬担当) 森 和彦
2	医薬品開発の国際化と臨床試験データ評価の重要性	北里大学大学院薬学研究科 教授 成川 衛
3	医療安全情報の収集に向けた体制整備について	厚生労働省医薬・生活衛生局 医薬安全対策課課長 関野 秀人
4	医療安全情報の共有化と地域支援体制加算の新設について	厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官 田宮 憲一
5	薬の副作用が副作用と呼ばれるまで －提供される副作用情報への向き合い方－	日本製薬工業協会データサイエンス部会 部会長 小宮山 靖
6	重篤副作用疾患別マニュアルの改定について	厚生労働省医薬・生活衛生局 医薬安全対策課安全使用推進室長 江野 英夫
7	医薬品医療機器法に基づく副作用・感染症・不具合報告の現状と安全対策について	独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全第二部長 近藤 恵美子
8	薬局・薬剤部の機能を活用した副作用報告の推進について	東京薬科大学薬学部薬事関係法規室 教授 益山 光一

講師の所属は番組収録時のものです。

\*個別の研修の受講申込みはできません。